ちゃんと　かわら版　千歳

未来に咲く花を一緒に
桜寿会と桜木小児童が種まき

千歳市立桜木小学校（自由ヶ丘7）の4年生児童と自由ヶ丘の老人会「桜寿会」（池本勉会長）のメンバーが6月17日、学校横にある約80mの花壇「コスモスロード」でコスモスの種まきを行いました。

この活動は、地域の子どもたちとの交流を目的に桜寿会が1997年から続けているもので、コロナ禍による2年間の中断を除き、毎年実施されています。

当日は晴天に恵まれ、早朝の雨で土の湿り気もちょうど良く、絶好の種まき日和となりました。作業前に、池本会長が児童たちにコスモスを漢字で「秋桜」と書くこと、6月～10月ごろまで咲くこと、メキシコが原産地であること、花言葉が「調和」「乙女の純真」であることや、種のまき方や土のかぶせ方を丁寧に説明しました。

子どもたちに配られた種は、毎年同会員が花壇から採取し、翌年用に保存しているもので、色は黄色とピンクの2種類。児童は種をまく間隔や、土のかぶせ方に気を付けながら、丁寧に作業を行っていました。

鈴木輝光校長は「桜寿会との長年にわたる交流に感謝しています。この種まきだけは今後も絶やさず続けていきたい」と語りました。

今回まいたコスモスは、夏休み明けの3学期はじめに咲き、通学路を彩る予定です。

池本会長は「今回も子どもたちの笑顔がたくさん見られてうれしいです。昔は児童たちに凧あげなどの昔遊びを教えていましたが、今は児童数や我々会員数の減少などで中止となっています。この活動を通じて、学校が地域に支えられていることを実感しています」と話していました。

（編集　大谷）

実行委員会と北千歳駐屯地が
千歳市民花火大会の協定書締結式

千歳市民の夏の風物詩として人気を博している「千歳市民花火大会」の協定書締結式が、6月18日に千歳商工会議所で行われました。大会実行委員会委員長の入口博美千歳商工会議所会頭と陸上自衛隊北千歳駐屯地司令も兼務する井上亙第1特科団長が、場所の提供と花火大会に関する問い合わせなどの対応、人的支援の協力などの協定事項の確認後、調印済みの協定書交換が行われました。

千歳市民花火大会は、一昨年まで市街地の住吉ソフトボール場（住吉1）で実地していましたが、河川地域の狭さや安全確保の課題がありました。そのため、昨年からは打ち上げ場所と観覧席との間隔がより十分に確保できる場所として、北千歳駐屯地に隣接する「北海道大演習場千歳地区スキー訓練場（通称スキー山）」で行われることになりました。

締結式で入口委員長は「昨年は会場の確保が難しい中でご協力をいただき、おかげで多くの市民に楽しんでもらえました。今年も支えてくださり、心から御礼を申し上げます」と感謝を述べました。井上指令は「駐屯地内での初開催だった昨年は、非常に好評だったと聞いています。今年は昨年を上回る来場者数が予想されると伺いました。地域の方とふれ合い、自衛隊への理解を深めていただく非常にいい機会になるのでは」と話しました。

花火大会は7月26日19時45分より開催予定。スターマインや仕掛け花火など約4千発が夏の夜空を彩ります。同日、駐屯地の「北部隊夏まつり」もあわせて開催されます。

（編集　大谷）

千歳セントラルRC
空港募金浄財寄付

千歳セントラルロータリークラブ（臼田暢会長、以下千歳セントラルRC）は6月20日、新千歳空港に設置されている募金箱に寄せられた浄財をそれぞれ千歳市社会福祉協議会（井上英幸会長、以下社協）と千歳市（横田隆一千歳市長）に寄付を行ったほか、ペットボトルキャップなどを社協に寄付しました。

募金箱は新千歳空港の国際線ターミナルビルの出発ロビーと到着ロビー2カ所に設置されており、本事業は平成23年より行われています。今回、昨年7月から約1年間の募金で19万2746円が集まりました。募金箱には日本円のみではなく、ウォンやバーツなど外貨もありました。千歳セントラルRCのメンバーである山口康弘氏は「空港募金は空港があるという強みを持った千歳だからこそできる事業です。来年は開港100周年でもあり、今後とも継続していきたいです」と話しました。

社協には寄付金5万円が寄付され、社会福祉などに活用。また、ペットボトルキャップ31・6キログラムとリングタブ3・6キログラムも寄贈。こちらは燃料に変え、介護福祉複合型施設「ほっとす」などのボイラーに活用されます。

14万2746円が千歳市に寄付され、奨学基金などに活用。横田千歳市長が大量の10円袋を持ち、驚きの表情を見せました。井上会長と横田市長はそれぞれ感謝の意を述べました。

当時会長を務めていた臼田暢氏は「私たちセントラルRCは世界中にありますが、一番大事にしているのは地域社会に貢献することですので、今回の募金でまた1つ貢献できてうれしいです」と語りました。（記事内容の役員は6月20日当時のものです）

（編集　佐々木）

ホクレン・ディスタンスチャレンジ2025
2025.7.12土 千歳大会開催

≪ホクレン・ディスタンスチャレンジとは≫毎年夏に深川、士別、千歳、北見、網走の5会場で開催される、陸上中長距離種目の日本代表レベルの選手が集うハイレベルな大会です。国内トップクラスの選手の走りを間近で感じ、熱い声援を届けましょう！！

日　時　7月12日（土）
14:30～19:00（予定）※1

場　所　青葉陸上競技場
当日は、青葉公園で各種スポーツ大会が開催されており、駐車場に限りがあります。ご来場の際は、シャトルバス（停留所：千歳駅東口～仲の橋通～市役所前）をご利用ください。

問合せ　千歳市スポーツ合宿・大会誘致等推進協議会（事務局）観光スポーツ部スポーツ振興課
TEL/0123-24-0111　FAX/0123-22-8851

※1　当日の詳しいスケジュール等詳細は日本陸上競技連盟公式HPをCheck！

観戦無料　大会当日の様子はライブ配信されます。

来場先着500名様
岩塚製菓㈱×日本航空大学校×千歳市空港開港100年記念コラボ商品「ふわっと くもっと」をプレゼント！

16:50予定
＼千歳の特産品が当たる！／
お楽しみ抽選会開催
観戦者向けの抽選会を実施します。是非、会場まで足をお運びください！